

がん検診はなぜ必要なの?

生涯で **2人に1人はがんになる**

(国立がん研究センターホームページより)

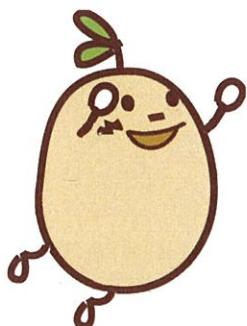


検診なら早期発見 でき、
早期発見なら約90%以上*は治る

(進行がんの場合は約16%*)

*全がんの5年相対生存率(がん研究振興財団「がんの統計」より)

「あなたはがんです」残念ながら、約50%の人はいつかこの言葉を聞かなくてはなりません。ただし、そのあとに続く言葉が「でも、早期発見だから大丈夫。治りますよ」となるか、それとも「だから、余命は○か月です」となるかは、あなたの選択次第。今こそ、賢い選択をすべき時です。



だから、がん検診を受けましょう。

もしかして控えていませんか? がん検診

検診会場では、換気や消毒でしっかり感染防止対策をしています

がん検診は、受付時間や受診者同士の間隔などに配慮しています。受診時の注意事項を守って受診しましょう。

受診の前に : 体温を測定するなど、体調に問題がないことを確認してください。

帰宅したら : 手洗いなどの感染対策をしっかりしましょう。

※健康に不安があるときは、かかりつけ医に相談しましょう。

定期的な検診が早期発見につながります

早期がんでは無症状であることがほとんどなので、症状がなくても定期的にがん検診を受けることが早期発見・早期治療につながります。